

第 1 章 2023 年度大氣環境狀況

第1章 2023年度大気環境状況

1 大気汚染物質（二酸化硫黄等）

（1）測定状況

2023年度は、一般環境大気測定局13局、自動車排出ガス測定局4局の計17局において、二酸化硫黄、窒素酸化物、光化学オキシダント、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質及び炭化水素の測定並びに気象の観測を行った。

各測定局の測定項目は、下表のとおりである。

ア 一般環境大気測定局（大気汚染状況を常時監視するための測定局）

測定局名称	所在地	用途地域	大気汚染物質						気象				
			二酸化硫黄	窒素酸化物	光化学オキシダント	浮遊粒子状物質	微小粒子状物質	炭化水素	風向	風速	温度	湿度	日射・放射収支
			SO ₂	NO _x	OX	SPM	PM _{2.5}	HC	WD	WV	Temp	Hum	
1 寒川小学校	中央区寒川町1-205	住	○	○	○	○	○	○	○	○			
2 福正寺	中央区今井1-13-24	住	○	○		○			○	○	○	○	
3 蘇我保育所	中央区蘇我2-3-18	住	○	○		○	○		○	○			
4 大宮小学校	若葉区大宮台7-8-1	住		○	○	○		○	○	○			
5 千城台わかば小学校	若葉区千城台北1-4-1	住	○	○	○	○	○		○	○			
6 山王小学校	稲毛区山王町121	住		○	○	○			○	○	○	○	
7 花見川小学校	花見川区花見川4-1	住	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8 宮野木	稲毛区宮野木町996-9	住	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9 検見川小学校	花見川区検見川町3-322-23	住		○	○	○		○	○	○			
10 都公園	中央区都町2-14	住	○	○	○	○		○	○	○			
11 土気	緑区大椎町1251-316	住	○	○	○	○	○	○	○	○			
12 真砂公園	美浜区真砂1-11	住	○	○	○	○	○		○	○			
13 泉谷小学校	緑区おゆみ野中央4-3	住		○	○	○		○	○	○			

○：測定を行ったことを示す。（大気汚染物質（光化学オキシダント及び微小粒子状物質を除く）については、年間測定時間が6,000時間以上ある測定局、微小粒子状物質については、有効測定日数が250日以上ある測定局を評価対象とする。）

イ 自動車排出ガス測定局（自動車走行による排出物質に起因する大気汚染状況を常時監視するための測定局）

測定局名称	所在地	用途地域	大気汚染物質						気象			
			二酸化硫黄	窒素酸化物	一酸化炭素	浮遊粒子状物質	微小粒子状物質	炭化水素	風向	風速	温度	湿度
			SO ₂	NO _x	CO	SPM	PM _{2.5}	HC	WD	WV	Temp	Hum
14 真砂	美浜区真砂5-1	商		○	○	○	○	○	○	○		
15 葭川	中央区中央2-1-1	商		○		○		○				
16 千草	稲毛区千草台2-1359-1	住		○	○	○	○	○				
17 宮野木	花見川区宮野木台4-521-1	住		○		○		○	○	○		

○：測定を行ったことを示す。（大気汚染物質（光化学オキシダント及び微小粒子状物質を除く）については、年間測定時間が6,000時間以上ある測定局、微小粒子状物質については、有効測定日数が250日以上ある測定局を評価対象とする。）

※市役所自排局については、2022年度で廃止。

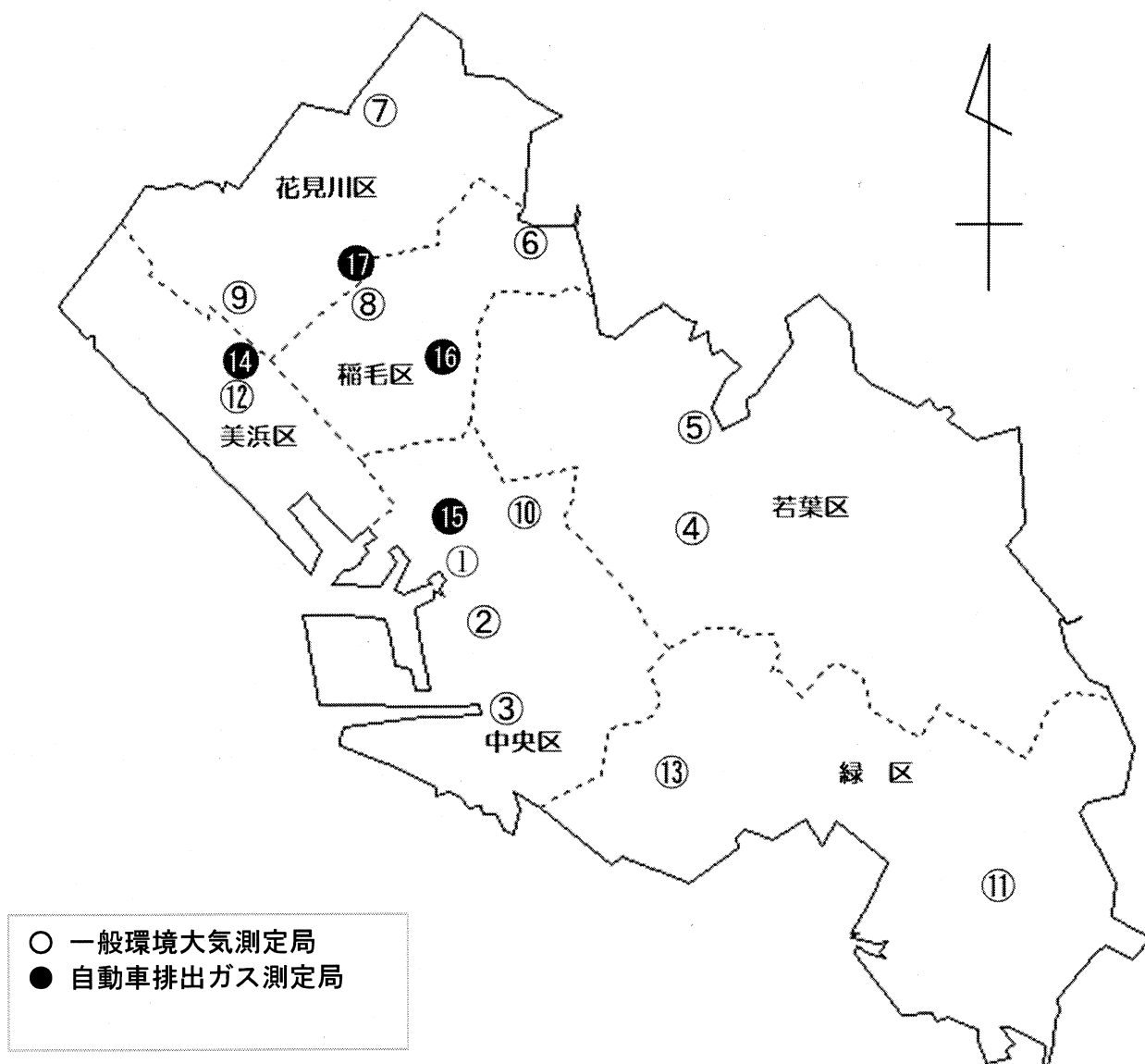
（2）測定方法

大気汚染防止法第22条の規定に基づく大気の汚染の状況の常時監視に関する事務処理基準（平成13年5月21日付け環境省通知）及び環境大気常時監視マニュアル（環境省）等に準拠して測定を行った。

各項目の具体的な測定方法は、下表のとおりである。

項目名称			測定方法
大気汚染物質	二酸化硫黄	(SO ₂)	紫外線蛍光法
	窒素酸化物	(NO _x)	化学発光法
	光化学オキシダント	(O _x)	紫外線吸収法
	一酸化炭素	(CO)	非分散型赤外分析法
	浮遊粒子状物質	(SPM)	ベータ線吸収法
	微小粒子状物質	(PM _{2.5})	ベータ線吸収法
	炭化水素	(HC)	ガスクロマトグラフを利用した直接法
気象	風向・風速	(WD・WV)	風車型
	温度	(Temp)	白金抵抗体式
	湿度	(Hum)	電気式
	日射量		熱電堆式
	放射収支量		熱電堆式

3) 測定局位置図



一般環境大気測定局

	測定局名称		測定局名称
1	寒川小学校	8	宮野木
2	福正寺	9	検見川小学校
3	蘇我保育所	10	都公園
4	大宮小学校	11	土気
5	千城台わかば小学校	12	真砂公園
6	山王小学校	13	泉谷小学校
7	花見川小学校		

自動車排出ガス測定局

	測定局名称
14	真砂
15	葎川
16	千草
17	宮野木

(4) 環境基準等の達成状況

ア 一般環境大気測定局

物質名	環境基準等	評価方法	項目	年度					2023
				2019	2020	2021	2022	2023	
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04 ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1 ppm以下であること。 (昭和48年5月16日告示)	【長期的評価】 1日平均値の2%除外値が0.04 ppm以下であり、かつ、1日平均値が0.04 ppmを超えた日が2日以上連続しないこと。 【短期的評価】 1時間値が0.1 ppm以下であり、かつ、1日平均値が0.04 ppm以下であること。	有効測定局数	9	9	9	8	9	
			達成測定局数	9	9	9	8	9	
			達成率(%)	100	100	100	100	100	
			年平均値(ppm)	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	
			達成測定局数	8	8	9	8	9	
			達成率(%)	89	89	100	100	100	
			時間値の最高値(ppm)	0.174	0.369	0.026	0.034	0.077	
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04 ppmから0.06 ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 (昭和53年7月11日告示)	【長期的評価】 1日平均値の年間98%値が0.06 ppm以下であること。 1日平均値の年間98%値が0.04 ppm以下であること。	有効測定局数	13	13	13	13	12 [※]	
			達成測定局数	13	13	13	13	12	
			達成率(%)	100	100	100	100	100	
			年平均値(ppm)	0.010	0.010	0.009	0.009	0.009	
			達成測定局数	13	13	13	13	12	
			達成率(%)	100	100	100	100	100	
			年平均値(ppm)	0.010	0.010	0.009	0.009	0.009	
光化学 オキシダント (Ox)	1時間値が0.06 ppm以下であること。 (昭和48年5月8日告示)	【短期的評価】 1時間値が0.06 ppm以下であること。 (参考) 昼間(5時～20時)の時間達成状況	有効測定局数	11	11	11	11	11	
			達成測定局数	0	0	0	0	0	
			達成率(%)	0	0	0	0	0	
			年平均値(ppm)	0.033	0.032	0.034	0.033	0.034	
			有効測定時間	59,774	59,864	59,974	58,178	58,496	
			達成測定時間	56,927	57,187	57,452	55,725	55,669	
			達成率(%)	95	96	96	96	95	
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10 mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20 mg/m ³ 以下であること。 (昭和48年5月8日告示)	【長期的評価】 1日平均値の2%除外値が0.10 mg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が0.10 mg/m ³ を超えた日が2日以上連続しないこと。 【短期的評価】 1時間値が0.20 mg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が0.10 mg/m ³ 以下であること。	有効測定局数	13	13	13	12	13	
			達成測定局数	13	13	13	12	13	
			達成率(%)	100	100	100	100	100	
			年平均値(mg/m ³)	0.014	0.014	0.012	0.013	0.013	
			達成測定局数	12	13	13	12	13	
			達成率(%)	92	100	100	100	100	
			時間値の最高値(mg/m ³)	0.241	0.174	0.163	0.196	0.153	
微小粒子状物質 (PM2.5)	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。 (平成21年9月9日告示)	【長期的評価】 長期基準(1年平均値)が15μg/m ³ 以下であり、かつ、短期基準(1日平均値の年間98%値)が35μg/m ³ 以下であること。	有効測定局数	7	7	6	5	7	
			長期基準達成測定局数	7	7	6	5	7	
			長期基準達成率(%)	100	100	100	100	100	
			短期基準達成測定局数	7	7	6	5	7	
			短期基準達成率(%)	100	100	100	100	100	
			達成率(%)	100	100	100	100	100	
			年平均値(μg/m ³)	9.1	8.6	7.3	7.7	7.4	

(備考) 年平均値は単純平均 ただし、光化学オキシダントについては、昼間の時間帯(5時～20時)における平均値
 ※2023年度二酸化窒素 有効測定局数12局(土気については測定機の作動不良により、有効測定時間に達しなかったため。)

イ 自動車排出ガス測定局

物質名	環境基準等	評価方法	項目	年度		2019	2020	2021	2022	2023
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04 ppmから0.06 ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 (昭和53年7月11日告示)	【長期的評価】 1日平均値の年間98%値が0.06 ppm以下であること。 1日平均値の年間98%値が0.04 ppm以下であること。	有効測定局数		5	5	5	5	5	4
			達成測定局数		5	5	5	5	5	4
			達成率(%)		100	100	100	100	100	100
			年平均値(ppm)		0.017	0.016	0.016	0.016	0.015	0.014
			達成測定局数		5	5	5	5	5	4
一酸化炭素 (CO)	1時間値の1日平均値が0.04 ppm以下であること。 (千葉市環境目標値) 1時間値の日平均値が0.04 ppm以下であること。	【長期的評価】 1日平均値の2%除外値が10ppm以下であり、かつ、1日平均値が10ppmを超えた日が2日以上連続しないこと。 【短期的評価】 1時間値の8時間平均値が20 ppm以下であり、かつ、1日平均値が10 ppm以下であること。	有効測定局数		3	3	3	3	2	2
			達成測定局数		3	3	3	3	2	2
			達成率(%)		100	100	100	100	100	100
			年平均値(ppm)		0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
			達成測定局数		3	3	3	3	2	2
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10 mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20 mg/m ³ 以下であること。 (昭和48年5月8日告示)	【長期的評価】 1日平均値の2%除外値が0.10 mg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が0.10 mg/m ³ を超えた日が2日以上連続しないこと。 【短期的評価】 1時間値が0.20 mg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が0.10 mg/m ³ 以下であること。	有効測定局数		5	5	5	5	5	4
			達成測定局数		5	5	5	5	5	4
			達成率(%)		100	100	100	100	100	100
			年平均値(mg/m ³)		0.015	0.013	0.012	0.013	0.013	0.013
			達成測定局数		5	5	5	5	3	4
微小粒子状物質 (PM2.5)	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。 (平成21年9月9日告示)	【長期的評価】 長期基準(1年平均値)が15μg/m ³ 以下であり、かつ、短期基準(1日平均値の年間98%値)が35μg/m ³ 以下であること。	有効測定局数		2	2	2	2	2	2
			長期基準達成測定局数		2	2	2	2	2	2
			長期基準達成率(%)		100	100	100	100	100	100
			短期基準達成測定局数		2	2	2	2	2	2
			短期基準達成率(%)		100	100	100	100	100	100
達成率(%)		100	100	100	100	100	100			
年平均値(μg/m ³)		9.1	9.0	7.7	8.2	7.5				

ウ 測定局別

(ア) 二酸化硫黄

(一般環境大気測定局)

環境基準：1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。

測定局	短 期 的 評 価					長 期 的 評 価														
	1時間値が0.10ppmを超えた 時間数(時間)					日平均値が0.04ppmを超えた 日数(日)					2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度	
											日平均値 0.04ppmを 超えた日 の連続し たことの有 無	環境 基準 の 適否	日平均値の 2%除外値 (ppm)	日平均値 0.04ppmを 超えた日 の連続し たことの有 無	環境 基準 の 適否	日平均値の 2%除外値 (ppm)	日平均値 0.04ppmを 超えた日 の連続し たことの有 無	環境 基準 の 適否	日平均値の 2%除外値 (ppm)	日平均値 0.04ppmを 超えた日 の連続し たことの有 無
	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
1 寒川小学校	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 福正寺	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 蘇我保育所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 千城台わかば小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 花見川小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 宮野木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 都公園	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0
11 土 気	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 真砂公園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(備考) 1. 環境基準の適否:「○」は長期的評価による環境基準達成局(日平均値の2%除外値が0.04ppm以下で、かつ、日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続していない測定局)、

「×」は長期的評価による環境基準未達成局

(イ) 二酸化窒素

(一般環境大気測定局)

環境基準：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
 千葉市環境目標値：1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。

測 定 局	長 期 的 評 価														
	2019年度			2020年度			2021年度			2022年度					
	日平均値の 年間98%値 (ppm)	環境基準の 適否	市環境目標 値の適否	日平均値の 年間98%値 (ppm)	環境基準の 適否	市環境目標 値の適否	日平均値の 年間98%値 (ppm)	環境基準の 適否	市環境目標 値の適否	日平均値の 年間98%値 (ppm)	環境基準の 適否	市環境目標 値の適否			
1 寒川小学校	0.031	○	○	0.032	○	○	0.031	○	○	0.027	○	○	0.028	○	○
2 福正寺	0.027	○	○	0.031	○	○	0.024	○	○	0.021	○	○	0.021	○	○
3 蘇我保育所	0.028	○	○	0.030	○	○	0.028	○	○	0.024	○	○	0.027	○	○
4 大宮小学校	0.021	○	○	0.021	○	○	0.021	○	○	0.018	○	○	0.021	○	○
5 千城台わかば小学校	0.022	○	○	0.022	○	○	0.023	○	○	0.019	○	○	0.019	○	○
6 山王小学校	0.026	○	○	0.027	○	○	0.029	○	○	0.026	○	○	0.029	○	○
7 花見川小学校	0.024	○	○	0.026	○	○	0.023	○	○	0.022	○	○	0.025	○	○
8 宮野木	0.031	○	○	0.031	○	○	0.032	○	○	0.030	○	○	0.029	○	○
9 検見川小学校	0.029	○	○	0.031	○	○	0.030	○	○	0.026	○	○	0.028	○	○
10 都公園	0.027	○	○	0.028	○	○	0.028	○	○	0.024	○	○	0.026	○	○
11 土気	0.017	○	○	0.019	○	○	0.017	○	○	0.015	○	○	—	—	—
12 真砂公園	0.030	○	○	0.031	○	○	0.031	○	○	0.028	○	○	0.029	○	○
13 泉谷小学校	0.022	○	○	0.024	○	○	0.023	○	○	0.020	○	○	0.020	○	○

- (備考) 1. 環境基準の適否:「○」は環境基準達成局(日平均値の年間98%値が0.06ppm以下の測定局)、「×」は環境基準未達成局
 2. 市環境目標値の適否:「○」は千葉市環境目標達成局(日平均値の年間98%値が0.04ppm以下の測定局)、「×」は千葉市環境目標未達成局
 3. 2023年度土気については測定機の作動不良により、有効測定時間に達しなかった。

環境基準：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。

千葉市環境目標値：1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であること。

(白野車排出ガス測定局)

測 定 局	長 期 的 評 価														
	2019年度			2020年度			2021年度			2022年度			2023年度		
	日平均値の 年間98%値 (ppm)	環境基準の 適合	市環境目標 値の適合	日平均値の 年間98%値 (ppm)	環境基準の 適合	市環境目標 値の適合	日平均値の 年間98%値 (ppm)	環境基準の 適合	市環境目標 値の適合	日平均値の 年間98%値 (ppm)	環境基準の 適合	市環境目標 値の適合	日平均値の 年間98%値 (ppm)	環境基準の 適合	市環境目標 値の適合
14 千葉市役所	0.031	○	○	0.034	○	○	0.033	○	○	0.031	○	○	—	—	—
15 真 砂	0.036	○	○	0.035	○	○	0.035	○	○	0.034	○	○	0.032	○	○
16 葭 川	0.035	○	○	0.037	○	○	0.036	○	○	0.032	○	○	0.031	○	○
17 千 草	0.035	○	○	0.035	○	○	0.036	○	○	0.034	○	○	0.032	○	○
18 宮野木	0.032	○	○	0.032	○	○	0.033	○	○	0.031	○	○	0.030	○	○

- (備考)
1. 環境基準の適否:「○」は環境基準達成局(日平均値の年間98%値が0.06ppm以下の測定局)、「×」は環境基準未達成局
 2. 市環境目標値の適否:「○」は千葉市環境目標値達成局(日平均値の年間98%値が0.04ppm以下の測定局)、「×」は千葉市環境目標値未達成局
 3. 千葉市役所については、2022年度で廃止

(ウ) 光化学オキシダント

(一般環境大気測定局)

環境基準：1時間値が0.06ppm以下であること。

測定局	短 期 的 評 価									
	2019年度					2020年度				
	屋間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数			(参考) 時間達成率 (%)	環境基準の適否	屋間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数			(参考) 時間達成率 (%)	環境基準の適否
	日	時間				日	時間			
1 寒川小学校	45	183		96.7	×	50	177		96.8	×
4 大宮小学校	57	275		94.9	×	61	265		95.1	×
5 千城台わかば小学校	45	200		96.3	×	47	175		96.8	×
6 山王小学校	61	278		94.9	×	58	241		95.6	×
7 花見川小学校	60	275		95.0	×	65	257		95.3	×
8 宮野木	60	273		94.9	×	68	285		94.7	×
9 校見川小学校	57	264		95.2	×	67	270		95.0	×
10 都公園	54	245		95.4	×	55	206		96.2	×
11 土 気	43	246		95.5	×	42	204		96.3	×
12 真砂公園	58	266		95.1	×	65	265		95.1	×
13 泉谷小学校	66	342		93.7	×	66	332		93.9	×

- (備考) 1. 環境基準の適否:「○」は環境基準達成局(1時間値が0.06ppm以下の測定局)、「×」は環境基準未達成局
2. 環境基準の適否は、屋間の時間帯(午前5時～午後8時)について、年間の測定時間が3,750時間以上の測定局について評価した。
3. 時間達成率=(屋間の環境基準達成時間/屋間の測定時間)

(エ) 一酸化炭素

(自動車排出ガス測定局)

環境基準：1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。

測 定 局	短 期 的 評 価					長 期 的 評 価																			
	1日平均値が 10 ppmを超えた日数（日）					1時間値の8時間平均値が 20 ppmを超えた回数（回）					2019年度			2020年度			2021年度			2022年度			2023年度		
											2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
14 千葉市役所	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—	0.5	無	○	0.5	無	○	—	—	—	—	—	—	—	—	
15 真 砂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.6	無	○	0.6	無	○	0.6	無	○	0.5	無	○	0.6	無	
16 千 草	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.6	無	○	0.6	無	○	0.6	無	○	0.6	無	○	0.6	無	

(備考) 1. 環境基準の適合:「○」は長期的評価による環境基準達成局(日平均値の2%除外値が10 ppm以下で、かつ、日平均値が10 ppmを超えた日が2日以上連続していない測定局)、「×」は長期的評価による環境基準未達成局

2. 千葉市役所については、2022年度で廃止

(才) 浮遊粒子状物質

(一般環境大気測定局)

環境基準：1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下であること。

測 定 局	短 期 的 評 価					長 期 的 評 価														
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)					日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)					2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度	
											日平均値の2%除外値(mg/m ³)	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことのあ る回数	日平均値の2%除外値(mg/m ³)	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことのあ る回数	日平均値の2%除外値(mg/m ³)	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことのあ る回数	日平均値の2%除外値(mg/m ³)	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことのあ る回数	日平均値の2%除外値(mg/m ³)	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことのあ る回数
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
1 寒川小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.036	0	0.032	0	0.026	0	0.029	0	0.030	0
2 福正寺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.037	0	0.035	0	0.031	0	0.030	0	0.030	0
3 蘇我保育所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.037	0	0.035	0	0.029	0	0.030	0	0.033	0
4 大宮小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.030	0	0.031	0	0.024	0	0.024	0	0.025	0
5 千城台わかば小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.045	0	0.039	0	0.034	0	0.034	0	0.039	0
6 山王小学校	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.035	0	0.032	0	0.027	0	0.029	0	0.028	0
7 花見川小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.034	0	0.033	0	0.026	0	0.027	0	0.028	0
8 宮野木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.035	0	0.032	0	0.024	0	0.025	0	0.028	0
9 校見川小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.035	0	0.032	0	0.025	0	0.024	0	0.028	0
10 都公園	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0.034	0	0.035	0	0.031	0	-	-	0.033	0
11 土 気	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.036	0	0.030	0	0.027	0	0.025	0	0.031	0
12 真砂公園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.037	0	0.034	0	0.026	0	0.028	0	0.032	0
13 泉谷小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.036	0	0.028	0	0.026	0	0.025	0	0.025	0

(備考) 1. 環境基準の適否:「○」は長期的評価による環境基準達成局(日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下で、かつ、日平均値が0.10mg/m³を超えた日が2日以上連続していない測定局)、
「×」は長期的評価による環境基準未達成局

(自動車排出ガス測定局)

環境基準：1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下であること。

測 定 局	短 期 的 評 価					長 期 的 評 価															
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)					日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度					
								日平均値の2%除外値(mg/m ³)	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことのあ る回数	日平均値の2%除外値(mg/m ³)	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことのあ る回数	日平均値の2%除外値(mg/m ³)	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことのあ る回数	日平均値の2%除外値(mg/m ³)	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことのあ る回数	日平均値の2%除外値(mg/m ³)	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続したことのあ る回数				
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度																
14 千葉市役所	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0.033	0	0	0.032	0	0.023	0	0.026	—	—	—
15 真 砂	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0.039	0	0	0.032	0	0.025	0	0.028	0	0.029	0
16 葭 川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.041	0	0	0.037	0	0.031	0	0.031	0	0.029	0
17 千 草	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.035	0	0	0.035	0	0.029	0	0.027	0	0.028	0
18 宮野木	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0.042	0	0	0.032	0	0.026	0	0.028	0	0.028	0

(備考) 1. 環境基準の適否:「○」は長期的評価による環境基準達成局(日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下で、かつ、日平均値が0.10mg/m³を超えた日が2日以上連続していない測定局)、

「×」は長期的評価による環境基準未達成局

2. 市役所自排局については、2022年度で廃止。

(力) 微小粒子状物質

(一般環境大気測定局)

環境基準：1年平均値が15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。

測定局	長期的評価											
	2019年度				2020年度				2021年度			
	1年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	長期基準 の 適否	日平均値 の 年間98% 値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	短期基準 の 適否	環境基準 の 適否	1年平均 値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	長期基準 の 適否	日平均値 の 年間98% 値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	短期基準 の 適否	環境基準 の 適否	1年平均 値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	長期基準 の 適否
1 寒川小学校	9.0	○	20.6	○	○	8.8	○	23.8	○	○	8.1	○
3 蘇我保育所	9.0	○	22.9	○	○	8.5	○	23.7	○	○	7.8	○
5 千城台わかば小学校	9.3	○	24.9	○	○	8.9	○	23.3	○	○	7.3	○
7 花見川小学校	11.2	○	25.1	○	○	9.8	○	24.0	○	○	8.0	○
8 宮野木	8.6	○	21.6	○	○	8.1	○	22.6	○	○	6.6	○
11 土気	7.9	○	21.5	○	○	7.1	○	20.9	○	○	6.0	○
12 真砂公園	9.0	○	21.9	○	○	8.8	○	22.8	○	○	-	-
											19.8	○
											20.1	○
											21.9	○
											17.4	○
											17.3	○
											9.4	○
											21.4	○
											19.3	○
											7.6	○
											7.9	○
											5.2	○
											16.2	○
											16.2	○
											22.1	○

(備考) 1. 長期基準の適否:「○」は長期基準達成局(1年平均値が15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下の測定局)、「×」は長期基準未達成局2. 短期基準の適否:「○」は短期基準達成局(1日平均値の年間98%値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下の測定局)、「×」は短期基準未達成局

3. 環境基準の適否:「○」は環境基準と短期基準の両方を満足した測定局、「×」は環境基準未達成局

(自動車排出ガス測定局)

環境基準：1年平均値が15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。

測定局	長期的評価											
	2019年度				2020年度				2021年度			
	1年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	長期基準 の 適否	日平均値 の 年間98% 値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	短期基準 の 適否	環境基準 の 適否	1年平均 値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	長期基準 の 適否	日平均値 の 年間98% 値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	短期基準 の 適否	環境基準 の 適否	1年平均 値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	長期基準 の 適否
15 真砂	8.9	○	23.9	○	○	8.6	○	24.9	○	○	7.3	○
17 千草	9.3	○	21.6	○	○	9.3	○	23.6	○	○	8.1	○
											8.0	○
											20.4	○
											18.8	○
											8.1	○
											18.7	○
											6.9	○
											18.8	○
											18.7	○

(備考) 1. 長期基準の適否:「○」は長期基準達成局(1年平均値が15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下の測定局)、「×」は長期基準未達成局2. 短期基準の適否:「○」は短期基準達成局(1日平均値の年間98%値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下の測定局)、「×」は短期基準未達成局

3. 環境基準の適否:「○」は環境基準と短期基準の両方を満足した測定局、「×」は環境基準未達成局

2 有害大気汚染物質（ダイオキシン類等）

（１）測定状況

2023 年度は、前年度と同様に、ダイオキシン類、ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン等の有害大気汚染物質の測定を行った。

各測定地点でのダイオキシン類等の測定状況は、下表のとおりである。（市役所自排局：2022 年度で廃止。真砂自排局：2023 年度から測定開始。）

測定地点名称	有害大気汚染物質	
	ダイオキシン類(※1)	その他の物質(※2)
花見川小学校		
山王小学校	○	
千城台わかば小学校		
千葉市水道局	○	○
真砂公園		○
福正寺	○	○(※3)
真砂（自排）		○(※3)
宮野木（自排）		○(※3)
寒川小学校		○(※3)
測定地点数合計	3	6

※1 「ダイオキシン類」とは、ポリ塩化ジベンゾフラン、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン及びコプラナーポリ塩化ビフェニルをいう（ダイオキシン類対策特別措置法）。

※2 「その他の物質」は、環境基準が設定されている 4 物質（ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタン）、指針値が設定されている 11 物質（アクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、水銀及びその化合物、ニッケル化合物、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、1,3-ブタジエン、ヒ素及びその化合物、マンガン及びその化合物、アセトアルデヒド、塩化メチル）及びその他 6 物質を表している。

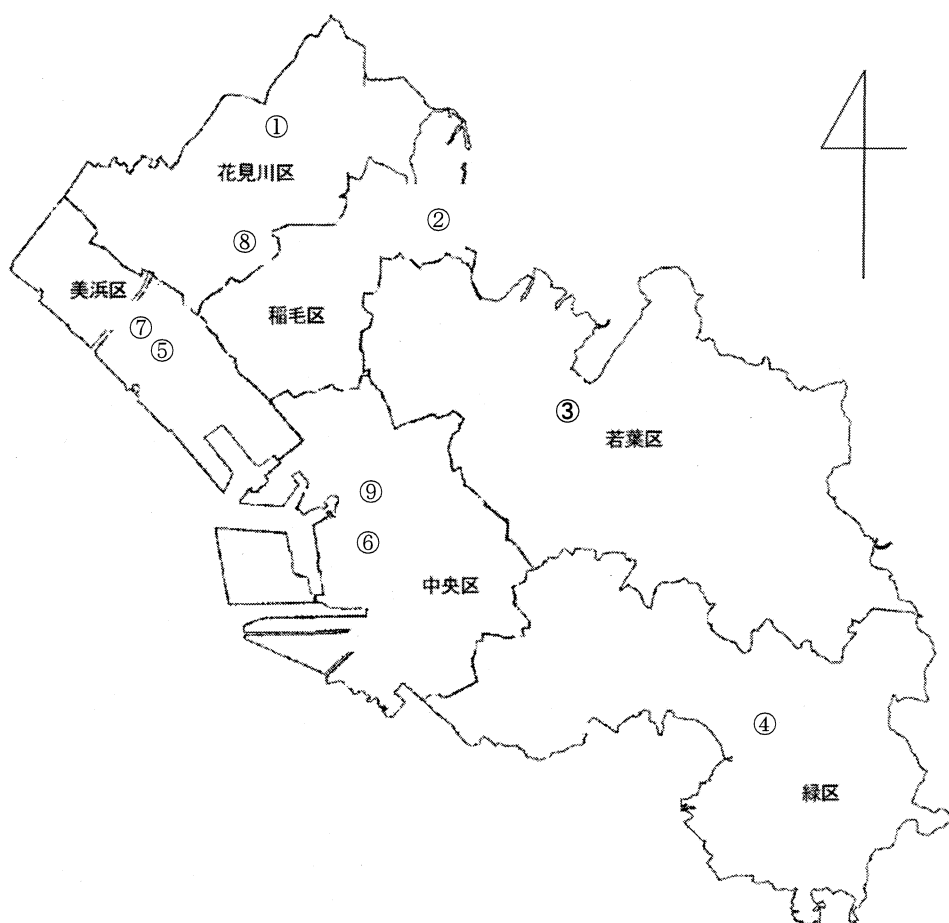
※3 物質によっては測定を行っていない。

（２）測定方法

ダイオキシン類については、ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル（平成 20 年 3 月環境省）に基づき測定を実施した。

その他の物質については、大気汚染防止法第 22 条の規定に基づく大気の汚染の状況の常時監視に関する事務処理基準及び有害大気汚染物質測定方法マニュアル（環境省）に準拠して測定を行った。

(3) 測定地点位置図



有害大気汚染物質 測定地点

	測定地点名称	ダイオキシン類	その他の物質
1	花見川小学校		
2	山王小学校	○	
3	千城台わかば小学校		
4	千葉市水道局	○	○
5	真砂公園		○
6	福正寺	○	○
7	真砂（自排）		○
8	宮野木（自排）		○
9	寒川小学校		○

(4) 環境基準等の達成状況

ア ダイオキシン類

測定結果は、下表のとおりである。すべての地点において環境基準を達成した。

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 (pg-TEQ/m ³)	環境基準 の適否	年平均値 (pg-TEQ/m ³)	環境基準 の適否	年平均値 (pg-TEQ/m ³)	環境基準 の適否
花見川小学校			0.022	○		
山王小学校	0.020	○			0.027	○
千城台わかば小学校			0.052	○		
千葉市水道局	0.052	○			0.015	○
真砂公園			0.023	○		
福正寺	0.018	○			0.017	○
全地点平均値	0.030		0.033		0.019	

備考1 環境基準:0.6 pg-TEQ/m³ 以下(年平均値)

2 環境基準の適否:○は環境基準適合、×は環境基準不適合

イ その他の物質

(ア) 環境基準が設定されている物質（ベンゼン等 4 物質）

測定結果は、下表のとおりである。

2023 年度は、すべての地点において環境基準を達成した。

(ベンゼン)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 の適否	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 の適否	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 の適否
真 砂 公 園	0.75	○	0.74	○	1.0	○
千 葉 市 水 道 局	0.44	○	0.50	○	0.86	○
福 正 寺	0.81	○	0.82	○	1.8	○
寒 川 小 学 校	1.1	○	1.5	○	1.5	○
真 砂 (自 排)	—	—	—	—	1.0	○
千 葉 市 役 所 (自 排)	0.82	○	0.93	○	—	—
宮 野 木 (自 排)	0.79	○	0.86	○	1.4	○

環境基準: $3 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下(年平均値) 環境基準の適否: ○は環境基準適合、×は環境基準不適合

(トリクロロエチレン)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 の適否	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 の適否	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 の適否
真 砂 公 園	0.22	○	0.28	○	0.52	○
千 葉 市 水 道 局	0.024	○	0.073	○	0.14	○
福 正 寺	0.059	○	0.11	○	0.36	○
寒 川 小 学 校	0.082	○	0.10	○	0.22	○
真 砂 (自 排)	—	—	—	—	0.57	○
千 葉 市 役 所 (自 排)	0.22	○	0.13	○	—	—
宮 野 木 (自 排)	0.26	○	0.33	○	0.48	○

環境基準: $130 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下(年平均値) 環境基準の適否: ○は環境基準適合、×は環境基準不適合

(テトラクロロエチレン)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 の適否	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 の適否	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 の適否
真 砂 公 園	0.053	○	0.055	○	0.052	○
千 葉 市 水 道 局	0.027	○	0.014	○	0.016	○
福 正 寺	0.033	○	0.036	○	0.039	○
寒 川 小 学 校	0.039	○	0.022	○	0.031	○
真 砂 (自 排)	—	—	—	—	0.050	○
千 葉 市 役 所 (自 排)	0.074	○	0.026	○	—	—
宮 野 木 (自 排)	0.051	○	0.052	○	0.045	○

環境基準: $200 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下(年平均値) 環境基準の適否: ○は環境基準適合、×は環境基準不適合

(ジクロロメタン)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 の適否	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 の適否	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	環境基準 の適否
真 砂 公 園	1.6	○	0.96	○	1.8	○
千 葉 市 水 道 局	0.78	○	0.80	○	1.3	○
福 正 寺	0.92	○	0.88	○	1.7	○
寒 川 小 学 校	0.92	○	0.89	○	1.6	○
真 砂 (自 排)	—	—	—	—	1.7	○
千 葉 市 役 所 (自 排)	0.98	○	0.93	○	—	—
宮 野 木 (自 排)	1.1	○	1.1	○	2.1	○

環境基準: $150 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下(年平均値) 環境基準の適否: ○は環境基準適合、×は環境基準不適合

(イ) 指針値※が設定されている物質 (11 物質)

測定結果は、下表のとおりである。

2023 年度は、アクリロニトリル等 11 物質について、すべての地点において指針値※を達成した。

※環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値

(アクリロニトリル)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との比較	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との比較	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との比較
真砂公園	0.086	○	0.036	○	0.058	○
千葉市水道局	0.028	○	0.025	○	0.055	○
福正寺	0.037	○	0.027	○	0.032	○
寒川小学校	0.044	○	0.032	○	0.046	○
真砂(自排)	—	—	—	—	0.032	○
千葉市役所(自排)	0.19	○	0.042	○	—	—
宮野木(自排)	0.14	○	0.032	○	0.097	○

指針値: $2 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下(年平均値)

指針値との比較: ○は指針値以下、×は指針値を超過

(塩化ビニルモノマー)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との比較	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との比較	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との比較
真砂公園	0.038	○	0.073	○	0.020	○
千葉市水道局	0.0090	○	0.021	○	0.040	○
福正寺	0.016	○	0.017	○	0.053	○
寒川小学校	0.015	○	0.017	○	0.023	○
真砂(自排)	—	—	—	—	0.018	○
千葉市役所(自排)	0.034	○	0.035	○	—	—
宮野木(自排)	0.026	○	0.025	○	0.018	○

指針値: $10 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下(年平均値)

指針値との比較: ○は指針値以下、×は指針値を超過

(水銀及びその化合物)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 (ng/m^3)	指針値との比較	年平均値 (ng/m^3)	指針値との比較	年平均値 (ng/m^3)	指針値との比較
真砂公園	1.5	○	1.5	○	2.1	○
千葉市水道局	1.6	○	1.4	○	2.3	○
福正寺	1.5	○	1.5	○	2.1	○
寒川小学校	1.6	○	1.6	○	2.2	○
真砂(自排)	—	—	—	—	2.2	○
千葉市役所(自排)	1.6	○	1.4	○	—	—
宮野木(自排)	1.6	○	1.3	○	2.2	○

指針値: $40 \text{ ngHg}/\text{m}^3$ 以下(年平均値)

指針値との比較: ○は指針値以下、×は指針値を超過

(ニッケル化合物)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 (ng/m^3)	指針値との比較	年平均値 (ng/m^3)	指針値との比較	年平均値 (ng/m^3)	指針値との比較
真砂公園	1.7	○	1.6	○	9.9	○
千葉市水道局	0.44	○	1.1	○	2.8	○
福正寺	1.5	○	3.3	○	16	○
寒川小学校	9.0	○	2.3	○	7.1	○

指針値: $25 \text{ ngNi}/\text{m}^3$ 以下(年平均値)

指針値との比較: ○は指針値以下、×は指針値を超過

(クロロホルム)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との 比較	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との 比較	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との 比較
真 砂 公 園	0.22	○	0.18	○	0.92	○
千 葉 市 水 道 局	0.12	○	0.19	○	0.69	○
福 正 寺	0.14	○	0.40	○	0.57	○
寒 川 小 学 校	0.14	○	0.25	○	0.28	○
真 砂 (自 排)	—	—	—	—	1.1	○
千 葉 市 役 所 (自 排)	0.19	○	0.14	○	—	—
宮 野 木 (自 排)	0.17	○	0.15	○	0.82	○

指針値:18 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下(年平均値) 指針値との比較:○は指針値以下、×は指針値を超過

(1,2-ジクロロエタン)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との 比較	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との 比較	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との 比較
真 砂 公 園	0.15	○	0.14	○	0.11	○
千 葉 市 水 道 局	0.095	○	0.088	○	0.12	○
福 正 寺	0.11	○	0.085	○	0.16	○
寒 川 小 学 校	0.11	○	0.080	○	0.13	○
真 砂 (自 排)	—	—	—	—	0.12	○
千 葉 市 役 所 (自 排)	0.13	○	0.080	○	—	—
宮 野 木 (自 排)	0.13	○	0.071	○	0.14	○

指針値:1.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下(年平均値) 指針値との比較:○は指針値以下、×は指針値を超過

(1,3-ブタジエン)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との 比較	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との 比較	年平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	指針値との 比較
真 砂 公 園	0.11	○	0.052	○	0.19	○
千 葉 市 水 道 局	0.047	○	0.030	○	0.088	○
福 正 寺	0.070	○	0.066	○	0.25	○
寒 川 小 学 校	0.054	○	0.072	○	0.11	○
真 砂 (自 排)	—	—	—	—	0.099	○
千 葉 市 役 所 (自 排)	0.071	○	0.064	○	—	—
宮 野 木 (自 排)	0.12	○	0.055	○	0.093	○

指針値:2.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下(年平均値) 指針値との比較:○は指針値以下、×は指針値を超過

(ヒ素及びその化合物)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 (ng/m^3)	指針値との 比較	年平均値 (ng/m^3)	指針値との 比較	年平均値 (ng/m^3)	指針値との 比較
真 砂 公 園	0.75	○	0.49	○	0.76	○
千 葉 市 水 道 局	0.58	○	0.27	○	0.61	○
福 正 寺	0.90	○	0.56	○	0.79	○
寒 川 小 学 校	0.96	○	0.42	○	0.85	○

指針値:6 ngAs/m^3 以下(年平均値) 指針値との比較:○は指針値以下、×は指針値を超過

(マンガン及びその化合物)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 (ng/m ³)	指針値との 比較	年平均値 (ng/m ³)	指針値との 比較	年平均値 (ng/m ³)	指針値との 比較
真 砂 公 園	10	○	13	○	29	○
千 葉 市 水 道 局	5.0	○	8.7	○	14	○
福 正 寺	47	○	40	○	58	○
寒 川 小 学 校	57	○	25	○	60	○

指針値: 140 ng Mn/m³ 以下(年平均値) 指針値との比較: ○は指針値以下、×は指針値を超過

(アセトアルデヒド)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 (μg/m ³)	指針値との 比較	年平均値 (μg/m ³)	指針値との 比較	年平均値 (μg/m ³)	指針値との 比較
真 砂 公 園	1.6	○	1.2	○	1.8	○
千 葉 市 水 道 局	0.99	○	1.1	○	1.4	○
福 正 寺	1.6	○	1.7	○	2.0	○
寒 川 小 学 校	2.0	○	1.9	○	2.3	○
真 砂 (自 排)	—	—	—	—	2.2	○
千 葉 市 役 所 (自 排)	1.9	○	2.2	○	—	—
宮 野 木 (自 排)	2.2	○	2.2	○	2.7	○

指針値: 120 μg /m³ 以下(年平均値) 指針値との比較: ○は指針値以下、×は指針値を超過

(塩化メチル)

測定地点名称	2021 年度		2022 年度		2023 年度	
	年平均値 (μg/m ³)	指針値との 比較	年平均値 (μg/m ³)	指針値との 比較	年平均値 (μg/m ³)	指針値との 比較
真 砂 公 園	1.4	○	1.2	○	1.4	○
千 葉 市 水 道 局	1.3	○	1.2	○	1.3	○
福 正 寺	1.3	○	1.2	○	1.3	○
寒 川 小 学 校	1.3	○	1.2	○	1.4	○
真 砂 (自 排)	—	—	—	—	1.3	○
千 葉 市 役 所 (自 排)	1.3	○	1.2	○	—	—
宮 野 木 (自 排)	1.3	○	1.2	○	1.3	○

指針値: 94 μg /m³ 以下(年平均値) 指針値との比較: ○は指針値以下、×は指針値を超過

(ウ) その他の 6 物質

「第2章 2023 年度大気環境測定結果」を参照。

3 その他

(1) 降下ばいじん

ア 測定状況

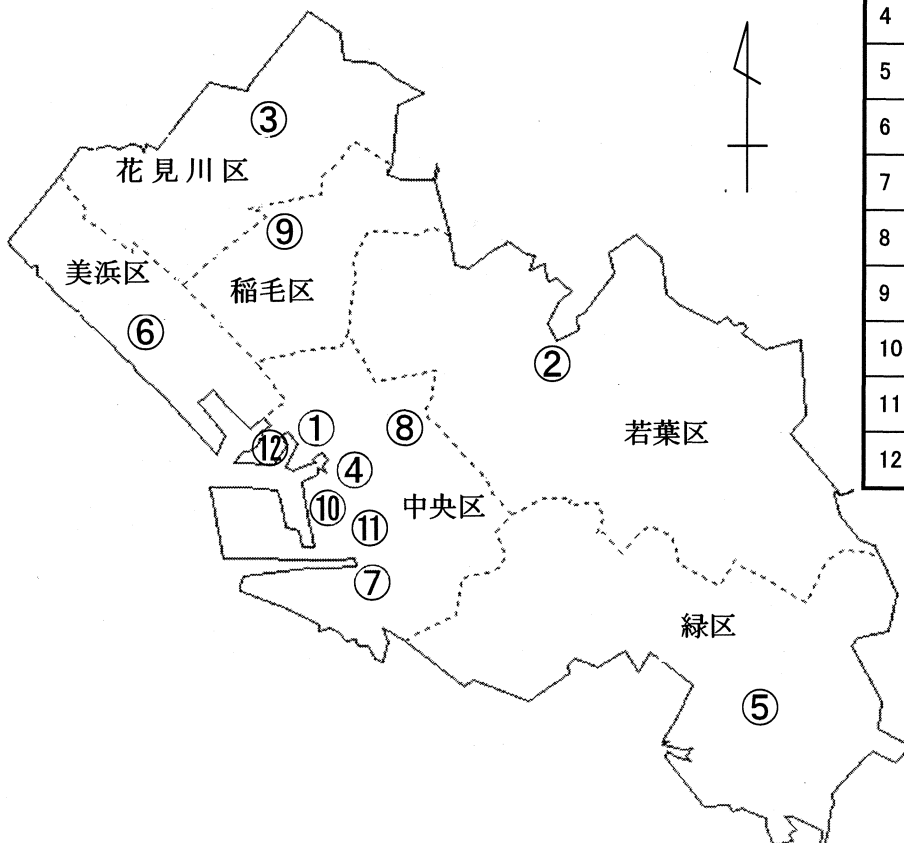
降下ばいじんは、大気中に存在する粒子状物質のうち重力や雨によって降下する比較的粒子の大きいばいじん、粉じん等である。

2023 年度は「令和5年度降下ばいじん調査実施要領」(千葉県環境生活部大気保全課)に基づき、12地点において降下ばいじんの採取及び測定を行った。

イ 採取方法

ダストジャー捕集

ウ 測定地点位置図



	測定地点名称
1	千葉職業能力開発短期大学校
2	千城台わかば小学校
3	花見川小学校
4	寒川小学校
5	土気
6	真砂公園
7	蘇我保育所
8	都公園
9	宮野木
10	フェスティバルウォーク
11	アリオ蘇我
12	千葉県立美術館

エ 測定結果

降下ばいじんは、千葉市環境基本計画に基づく環境目標値(降下ばいじん総量の月間値が10 t/km²/月以下であること。)*を定めている。令和5年度は各地点12回測定し、計144回の測定を行った。このうち127回で環境目標値を達成したが、未達成が13回、欠測が2回、参考値が2回あったため、達成率は90.6%となった。

年度 項目	2019	2020	2021	2022	2023
測定地点数	12	12	12	12	12
達成地点数	12	12	12	7	6
達成率(%)	100	100	100	96	91
年平均値 (t/km ² /月)	4.3	4.6	4.0	4.3	5.1

※千葉市環境基本計画に基づく環境目標値: 令和4年4月1日変更

(2) 光化学スモッグ緊急時発令状況

2023年度における千葉地域(千葉市、四街道市、佐倉市)の発令状況は、注意報が5回発令された。なお、千葉県下全域では、注意報が6回(2022年度7回)発令され、健康被害の届け出はなかった。

過去5年の千葉地域における光化学スモッグ緊急時発令回数は、下表のとおりである。

年度 発令の区別	2019	2020	2021	2022	2023
予報(※1)(回)	0	0	0	0	0
注意報(※2)(回)	5	3	3	6	5

※1「予報」は、光化学オキシダントによる大気汚染の状況が悪化するおそれがあると判断されるとき発令される。

※2「注意報」は、光化学オキシダントの濃度が0.12ppm以上になり、この状態が継続すると判断されるとき発令される。

(3) 微小粒子状物質成分分析

ア 測定状況

2023 年度は前年度と同様に、千城台わかば小学校測定局において、環境省が定める成分分析に係るマニュアルに従い、イオン成分、無機元素成分及び炭素成分等の成分分析を行った。

イ 調査時期（試料捕集期間）

季節毎に年 4 回、各季 14 日間の調査を行った。

ウ 調査項目

以下の表に示す 42 項目の調査を行った。

成分	分析項目
イオン成分	硫酸イオン (SO_4^{2-})、硝酸イオン (NO_3^-)、塩化物イオン (Cl^-)、ナトリウムイオン (Na^+)、カリウムイオン (K^+)、カルシウムイオン (Ca^{2+})、マグネシウムイオン (Mg^{2+})、アンモニウムイオン (NH_4^+) (8 成分)
無機元素成分	ナトリウム (Na)、アルミニウム (Al)、ケイ素 (Si)、カリウム (K)、カルシウム (Ca)、スカンジウム (Sc)、チタン (Ti)、バナジウム (V)、クロム (Cr)、マンガン (Mn)、鉄 (Fe)、コバルト (Co)、ニッケル (Ni)、銅 (Cu)、亜鉛 (Zn)、ヒ素 (As)、セレン (Se)、ルビジウム (Rb)、モリブデン (Mo)、アンチモン (Sb)、セシウム (Cs)、バリウム (Ba)、ランタン (La)、セリウム (Ce)、サマリウム (Sm)、ハフニウム (Hf)、タングステン (W)、タンタル (Ta)、トリウム (Th)、鉛 (Pb) (30 成分)
炭素成分	有機炭素 (OC)、元素状炭素 (EC) (2 成分)
その他	水溶性有機炭素 (WSOC)、レボグルコサン (2 成分)

エ 測定結果

成分分析の結果は以下の図のとおりである。

